

2026.8.31

株式会社エスコン
代表取締役社長 伊藤貴俊
東証プライム市場 コード 8892
Tel. 03-6230-9415

『株式会社エスコン 統合報告書 2026』発行のお知らせ

当社は（本社：東京都港区、代表取締役社長：伊藤貴俊）、「統合報告書 2026」を本日発行し、当社ウェブサイトにて公開しましたことをごお知らせいたします。

■ 発行の背景と目的

当社グループは、パーパス「Ideal to Real（理想を具現化し、新しい未来を創造する）」のもと、時代とともに変化するニーズに対応し、人々の暮らしそのものを開発する「ライフ・デベロッパー」として、社会課題への対応を通じた持続可能な社会の実現と、企業としての持続的成長を目指しております。

本報告書は、報告対象期間内の実績を事業活動の成果としてご報告するとともに、当社の持続的な成長プロセスとこれまでいかにして価値を創出してきたかを、財務・非財務の両面から体系的に可視化したものです。株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆様にご理解いただき、対話をより一層深化させることを目的としております。

昨年に引き続き、次世代を担う若手社員が中心となって制作を主導いたしました。若手ならではの視点を取り入れながら、お客様や社会への継続的な価値提供について多角的にお伝えしています。

当社は、今後も情報開示の充実を図りながら、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを深め、企業価値創造に努めてまいります。当社は、これからもステークホルダーの皆様にご選ばれる企業をめざし、情報開示の充実を図るとともに、建設的な対話を通じた企業価値創造に努めてまいります。

株式会社エスコン「統合報告書 2026」は[こちら](#)からご覧ください。

■ 特集記事

- ・社外取締役×開発事業本部長 – まちづくり事業を通じた社会価値創造で持続的成長と企業価値向上を目指す
- ・地方創生の取り組み Part 1 – ES CON FIELD HOKKAIDO を核としたまちづくり／北海道支店座談会
- ・地方創生の取り組み Part 2 – 中部電力グループと連携した大型まちづくり事業
- ・地方創生の取り組み Part 3 – Jリーグ「モンテディオ山形」新スタジアムを核としたまちづくり



株式会社エスコン 統合報告書 2026

ES-CON JAPAN Ltd. Integrated Report

Point 01 CEOメッセージ

過去最悪の業績と第5次中期経営計画の進捗をご報告。投資環境モデルの深化やスポーツを核としたまちづくりについて語ります。パーパスの体現に向け、皆様と共に次なる成長ステージへと歩む決意を示します。



Point 02 北海道支店座談会

北海道ボールパークFビレッジやJR北広島駅西口エリア周辺での開発。スポーツを核としたまちづくりの最前線に立つ、現場の声を聞きます。



Point 03 特集「モンテディオ山形」新スタジアムを核としたまちづくり

Jリーグ「モンテディオ山形」の運営会社子会社化と新スタジアム建設への参画を特集。スポーツを核とした地方創生への挑戦をご紹介します。



以上